

緑が丘だより



真岡中



教育目標

- 1 自ら学ぶ生徒
- 2 心豊かな生徒
- 3 たくましい生徒

校長室から

生徒たちは元気に活動しています！

5月の大型連休も無事終わり、いよいよ夏に向けて、学習や部活動が本番となりました。

4月27日の春季陸上大会を皮切りに、春の郡市各種大会が開催されました。昨年度は全く大会が開催できなかったため、生徒だけでなく運営側の教職員もいつも以上に慎重な対応となりましたが、大きな混乱なく実施できました。県大会への出場権を獲得した生徒たちには、活躍を期待したい一方、残念ながら実力を十分に発揮できなかった部、生徒たちには、是非とも夏の総体では頑張ってもらいたいと思っています。

また、5月27日には、3年生が全国、2年生が県、1年生が市の学力テストを実施しました。学力テストを実施する目的は、生徒にとっては、これまでの学習がどれくらい身に付いているかを確認すること。また、教師にとってもこれまでの指導方法の改善に向けた方策を考えられること等、それぞれ有効に活用したいものです。特に、最近の傾向として、知識の量(暗記)よりも、質や活用(主体的考え)を問う問題が多く出題されるようになりました。机に向かっての学習だけでなく、日常生活のあらゆる場面で疑問や課題を持ち、それを自分で解決することを繰り返すことで、確かな学力も身に付きます。また、思春期の生徒の気持ちを考えると、親の「勉強しなさい！」の言葉は、学力向上には逆効果になるかもしれませんね。

さて、今年度も、新型コロナの影響で、PTA総会が書面開催となりましたが、改めて役員をご紹介します。(敬称略)

PTA会長 廣澤 雅信
副会長 大越 善彦
副会長 手塚 徹
副会長 山口久史朗
副会長 大平 秀明

PTA監事 檜澤 弥生
監事 石川 盛也
監事 篠原 幸栄
書記 浅野 純一
書記 竹本 昌彦

PTA活動も新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、思うような活動ができない状況にあります。そんな中、廣澤会長を中心に、緑が丘祭バザーや研修旅行にかえて、フードバンクや制服等のリユースへの取組など、コロナ禍での新たな取組を模索いただいておりますこと、大変ありがたく思っております。

また、現在活動いただいている図書ボランティアを始めとした学校ボランティアについても、今年度の募集を始めます。真岡中は、敷地面積が広いため、環境緑化にもなかなか手が回らない状況にあり、植栽の手入れなどもお願いできたらと考えております。真岡中の生徒が少しでも良い環境で学習、運動できるよう、会員の皆様の更なるご支援、ご協力をお願いいたします。